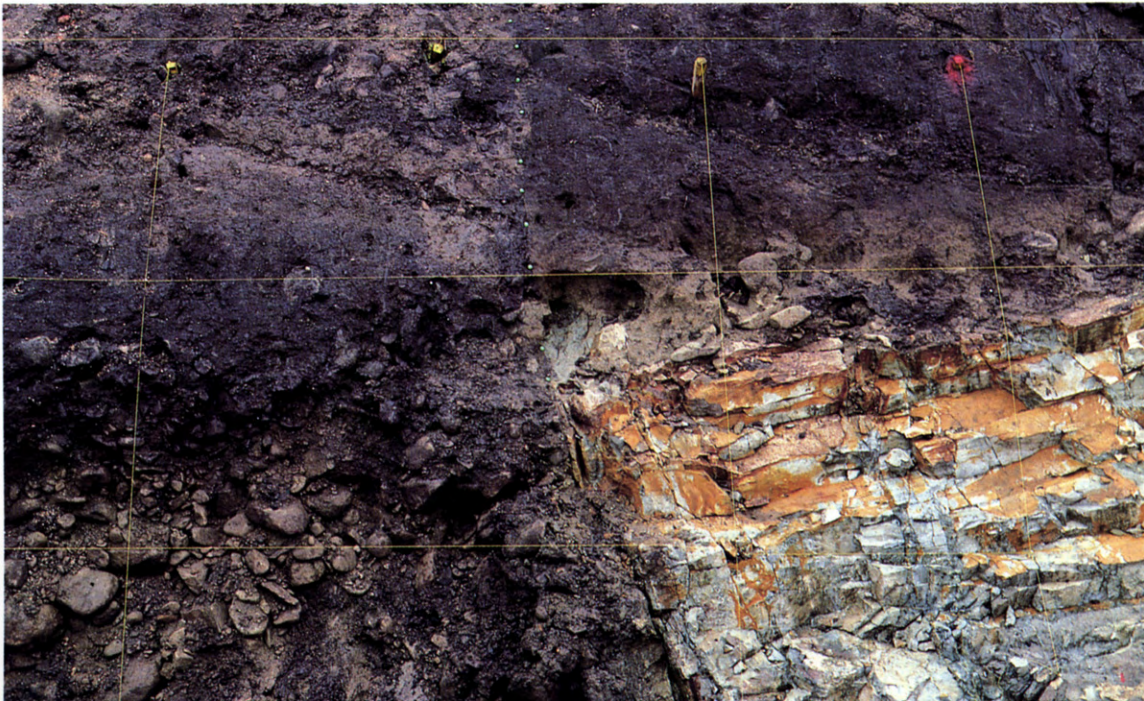
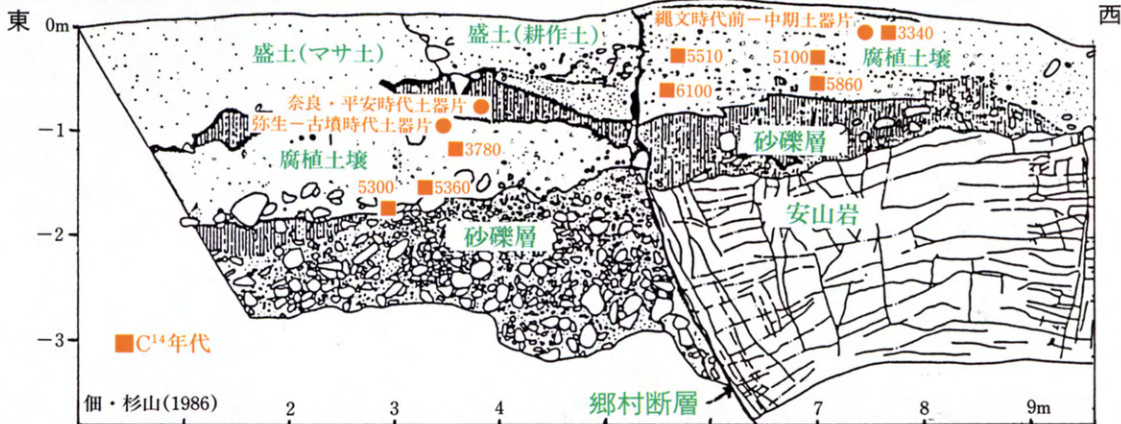


1. 郷村断層とその発掘トレンチ 写真・図提供：地質調査所 佃栄吉。

上：現在の天然記念物指定地(国1929年)付近。中：その北方55mの田畑に発掘されたトレンチの南壁スケッチ。6000年以上の昔から何回も動いていることが明白である。下：同一南壁の断層クローズアップ。右側の安山岩(褐色)の左端が郷村断層。

天然記念物を訪ねて

(2) 西日本



石原舜三



上：悪魔の伝説を生んだ高池の虫喰岩。農家による利用が奇妙に調和している(国指定1935年)。

2. 和歌山県の天然記念物

下：岩脈の走行方向を北から南にみる串本の橋杭岩。倒壊した岩塊が西側に並ぶ(国指定1924年、追加指定1935年)。



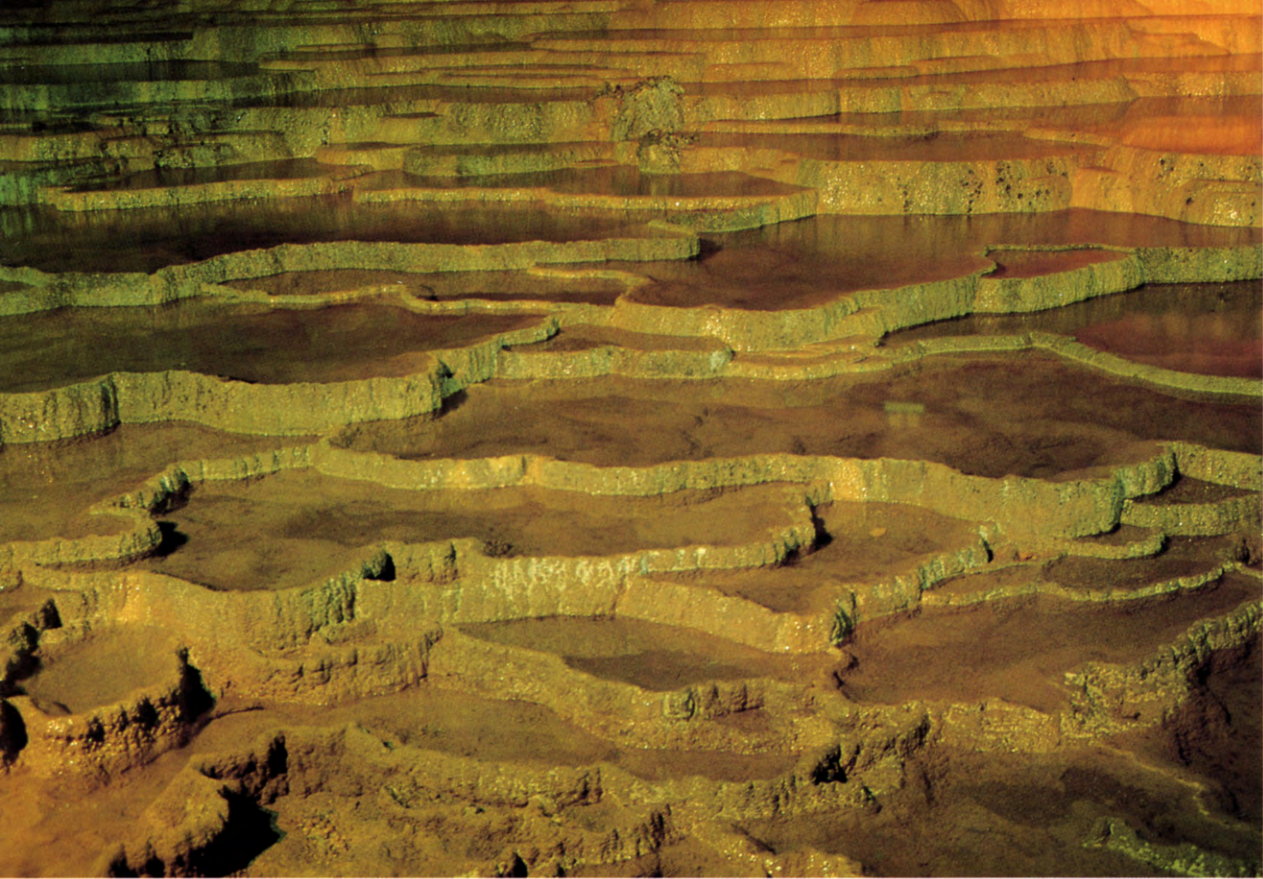


3.
山口県の天然記念物

上：須佐湾における中新世砂岩・頁岩の互層が描く見事な成層構造(国指定1928年).

下：美祢市，万倉の大岩郷(国指定1935年，写真提供：岡山大学，濡木輝一).





4. 出来つつある天然記念物

上：山口県，秋芳洞の百枚皿（国指定1922年，特別天然記念物1952年）。

下：大分県，別府の坊主地獄（県指定1959年，写真提供：別府市教育委員会）。

